学校番号	３０１８

令和８年度　総合造形科

教科	総合造形	科目	造形演習Ｃ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリントやクラスルームに配信したワークシートなどを使用						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

絵画、デザイン、工芸といった分野にとらわれず、既習の基礎造形力を生かしながら、さらに高い造形力を身に付けるとともに、自己実現のための実技力の向上をめざす。また、受験対策として、志望理由書などの作成と面接やプレゼンテーション、実技試験対策に取り組む。進路先決定後も各自の進路分野に関わらず、総合的な力を高め進学後の学びにつなげることを目指す。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
造形のジャンルや分野にとらわれず、様々な表現技法を使って表現する。
テーマに応じ、イメージを膨らませ表現する。
【思考力、判断力、表現力等】
意図や機能性、コンセプトを考え、それに合わせた構想を生み出し自分の表現につなげる。
計画的に課題を進め、自分の意図や考えを文章にしたりプレゼンテーションしたりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
これまで培った基礎基本を積極的・主体的に活用し、創造活動に生かすような態度を育てる。
自己実現のための進路を深く考え、将来の目標に向かって自力で進む人間性を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・造形のジャンルや分野にとらわれず、総合的な力を身に着けるため、様々な表現技法を使って表現している。 ・テーマに応じてイメージを膨らませ、的確に表現できる。特に企画力（デザイン計画）と構成力、表現力（デッサン力、平面構成、立体構成、色彩構成、素材表現）を身につけている。	・意図や機能性、コンセプトを考え、それに合わせた構想を生み出し、自分の表現を探求する力がある。 ・計画性をもって課題を進め、自分の意図や考えを文章にしたり、プレゼンテーションしたりする力を高めている。	・これまで培った基礎基本を積極的・主体的に活用し、創造活動に生かすような態度を身に着けている。 ・自己実現のための進路を深く考え、将来の目標に向かって自力で進む人間性を高めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ワークショップ①	授業ガイダンス 総合型選抜対策課題 ・グループワークと発表 ・過去問入試を想定した課題を体験し、進路意識を高める。	a:既習の基礎造形についての知識と技能を身につけ、基礎的な表現技法を理解している。 b:造形表現の様々な思考や技法を考察し、作品制作の目的や条件を検討しながら進めている。 c:造形表現について関心を持ち意欲的に取り組んでいる。	作品 アイデアスケッチ	作品 観察 グループワーク	作品 観察 発表
	模擬面接①	自分の長所や興味関心を見つめ、自己アピール文、志望動機を作成する。 集団面接を体験し、面接のマナーを身につける。 効果的な伝え方を考える。	a:総合型入試と面接試験等の手順を理解している。 b: 自己ＰＲのためのよりよい表現を考察し、志望動機や面接試験に向けての準備を進めている。 c:自身の進路について関心を持ち意欲的に取り組んでいる。	成果物 プリント	成果物 観察	成果物 観察
2学期	模擬面接②	志望理由書と自己アピール文を作成する。 進路実現のための模擬面接から学ぶ。 面接のマナーや伝える力を高める。	a:進路先を見据え、志望理由書と自己アピール文の作成および受験対策の手順を理解している。 b:受験対策について具体的に考え、計画的に準備を進めている。 c:自身の進路先や自己実現に意欲的に取り組んでいる。	成果物 観察	成果物 観察 発表	成果物 観察
	進路別課題	進路の進捗状況に応じた課題をグループ毎に行う。 ・ポートフォリオ及び作品プレゼン、面接対策 ・受験報告書の作成 ・オリジナル課題　など	a:進路先を見据え、個々に応じた受験対策を理解している。 b:受験対策についての具体を考え、計画的に進め表現力を磨いている。 c:自身の進路先や自己実現に意欲的に取り組んでいる。	作品 成果物	作品 観察 成果物	作品 観察 発表
	ワークショップ②	分野にとらわれず卒業後にもつながる造形表現の課題及びグループワークを行う。 ・グループワークと発表 ・過去問や入試を想定した課題	a:卒業後の進路先での学びを見据え、様々な造形表現の知識と技能を身につけている。 b: 造形表現の様々な思考や技法を考察し、目的や条件を検討しながら想像力を高め、計画的に進めている。 c:造形表現について関心を持ち意欲的に取り組んでいる。	作品 プリント	作品 観察 グループワーク 発表 成果物	作品 観察 発表
3学期	ワークショップ③	分野にとらわれず卒業後にもつながる造形表現の課題及びグループワークを行う。	a:卒業後の進路先での学びを見据え、様々な造形表現の知識と技能を身につけている。 b: 造形表現の様々な思考や技法を考察し、作品制作の目的や条件を検討しながら計画的に進めている。 c:造形表現について関心を持ち意欲的に取り組んでいる。	作品 プリント	作品 観察 発表 成果物	作品 観察 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度